



令和5年度高校入試における出題内容の一部未履修の判明について

令和5年1月17日、令和5年度高等学校入試において、次のとおり生徒が理科の入試問題の一部を未履修のまま受験させた事案が発覚しましたのでお知らせいたします。

1 対象

- (1) 当該校及び対象生徒
呉市立中学校2校 17名（2名+15名）
- (2) 未履修の内容
理科「化学変化とイオン」の単元の一部

2 経緯

- (1) 1月17日及び18日、高等学校入試を受験した生徒の保護者からそれぞれの学校に訴えがあり、理科の入試問題で、一部未履修のまま受験させていたことが判明した。
- (2) 当該2校の校長がそれぞれ高等学校に謝罪と事情説明に行った。
- (3) このことについて、市教委から県教委へ状況を報告し、事後の対応について連携した。市教委からも高等学校に謝罪と事情説明に行った。
- (4) 入試に係る他の教科においても当該2校において確認したところ、未履修のものはない。
- (5) 当該2校の校長及び関係職員が対象生徒17名保護者に謝罪及び事情説明を行った。

3 今後の対応

- (1) 各市立中学校において、履修漏れがないかを確認するとともに、保護者から同様の訴えがなかったかを確認する。
- (2) 当該2校で保護者説明会を開催する。
- (3) 臨時校長会を開催する。

お願い

本件の取材については、今後、受験シーズンが本格化していくことから、生徒・保護者の心情に鑑み、ご配慮いただきますようお願いいたします。

教 育 長 コ メ ン ト

この度、生起した事案については、あってはならないことであり、当該生徒、保護者の皆様に心よりお詫び申し上げます。

また、このことにより、受験を控える生徒・保護者の皆様に多大な不安を与えたことに対し、深くお詫び申し上げます。

今後このようなことがないように、改めて各学校を指導してまいります。

令和5年1月19日

教 育 長 寺 本 有 伸